



令和3年8月4日

保護者の皆様

京都市立栗陵中学校
校長 大由里 昭彦

「まん延防止等重点措置」発令を踏まえた教育活動について

残暑の候、日ごろは本校教育活動推進にご理解ご協力をいただきありがとうございます。また、長期にわたる新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご理解ご協力を賜り感謝しております。

さて、この度京都府に対して「まん延防止等重点措置」の適用が決定され、京都府知事が令和3年8月2日（月）～8月31日（火）の期間、京都市を重点措置地域とすることを決定されました。

この間、本市立中学校において家庭内での感染から部活動を契機にクラスターが発生するなど、児童・生徒の感染が連日確認されていること、現在、新規感染者に占める30歳代以下の割合が6割を超えることなどを共有し、感染拡大防止に向け、より一層の緊張感をもって取り組まなければなりません。

「まん延防止等重点措置」期間内における教育活動等につきましては、本校では、下記の変更点（部活動・修学旅行）も含めて、今後も感染拡大防止に万全を期しながら教育活動に取り組んでまいります。各家庭におかれましては、ご家族の体調・健康管理の徹底、保健衛生意識の向上と実践に引き続きお取り組みいただきますようお願いいたします。

記

1. 基本的な感染防止対策と健康観察の徹底の継続

- ① 引き続き、3つの密をさける・マスク着用・手洗い・換気・黙食等に取り組み、毎日の検温・健康観察表の提出を継続します。少しでも発熱等の症状や体調不良がみられる場合には、必ず登校をひかえて休養してください。また、同居の家族に発熱等がある場合も、登校をひかえていただくことをお願いします。
- ② マスク着用について、体育の授業や体育系部活動においては、マスクの着用は必要ありません。ただし、更衣・準備や後片づけ、ミーティング等はマスクを着用してください。なお、生徒の意思でマスクを着用することはかまいませんが、熱中症予防に十分注意してください。

2. 部活動について

部活動への参加は、引き続き保護者の理解・同意を得た生徒とし、校内での活動に限定します。ただし、大会・発表会等については、感染対策を万全にしたうえで参加を認めます。

裏面の、「部活動における新型コロナウイルス感染防止対策のポイント（京都市立中学校長会・京都市中学校体育連盟・京都市教育委員会）」（チェックリスト）」を遵守し感染防止対策を徹底します。

3. 修学旅行について

8月31日（火）～9月2日（木）に実施予定の3年生修学旅行は、京都市教育委員会・旅行業者・現地と連日協議をした結果、感染急拡大の状況を鑑み10月に延期します。詳細は、2学期始業式にお知らせします。



部活動における新型コロナウイルス感染防止対策のポイント（チェックリスト）

（京都市立中学校長会・京都市中学校体育連盟・京都市教育委員会）

基本姿勢

- 日頃の健康管理，健康観察を徹底する。
- 体調不良者のほか，感染の疑いがあり検査を受けた同居家族や濃厚接触者として経過観察が必要であると医師等から言われた同居家族がいる場合の参加自粛を徹底する。
- こまめな手洗い，消毒，活動に支障のない範囲でのマスク着用を徹底する。
- 共通用具の消毒を徹底する。（練習中，試合中でも，可能な限り消毒等を行う。）

留意事項

1 参加に当たってのルールの確立と適切な指導

- ☐ 健康観察票を必ず持参する。（持参させる）
- ☐ 登下校，着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用する。（着用させる）
- ☐ 練習や活動中に大きな声での会話や応援等をしない。（させない）
- ☐ タオルの共用やドリンクの回し飲みをしない。（させない）

2 実施場所等の対策

- ☐ 活動場所，更衣室，休憩待機スペースの広さにはゆとりを持たせ，密になることを避ける。
- ☐ 複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ，机，イス等）についてはこまめに消毒する。
- ☐ 室内での活動の場合，換気扇を常に回す，換気用の窓をあけ外気を取り入れるなど，換気に配慮する。
- ☐ 手洗い場には石鹸を用意する。

3 その他

- ☐ 健康観察カードや日々の観察により健康管理を徹底し，少しでも体調に不安を感じている場合は参加させない。
- ☐ 活動をしていない間も含め，感染予防の観点から，人となるべく距離を空けさせる。
- ☐ 用具等については，使用前に消毒を行うとともに，生徒間で不必要に使い回しをしない。
- ☐ 練習試合等においては，試合観戦を極力控えるなど，会場内の密集をさける。
- ☐ 中体連各専門部からの通知や各競技団体（※）から配信されるガイドラインを十分に踏まえる。